

主用途：SUS304、304H

フラックス系統：ライム・チタニア型	識別色	端面：黄
溶接姿勢：全 姿 勢		側面：—

特徴及び用途

WEL 308HTS はオーステナイト系ステンレス鋼被覆アーク溶接棒で、高温で使用するためフェライト量を3～6%と低目にコントロールし、その他PやSなどの不純物元素を規制し、クリープ特性の改善および溶接割れ感受性を低く抑えた溶接棒です。FCC装置、スチレンモノマープラント用の反応器および配管などに使用されています。

作業注意

1. 原則として予熱は行わず、パス間温度は150℃以下にして下さい。
2. 溶接棒の再乾燥は200～250℃で1時間くらい行って下さい。

溶着金属の化学成分の一例（%）

	C	Si	Mn	Ni	Cr
ES308H	0.04～0.08	≤1.00	0.5～2.5	9.0～11.0	18.0～21.0
製品	0.054	0.34	1.96	10.06	19.90

溶着金属の機械的性質の一例

	引張強さ MPa	0.2%耐力 MPa	伸び %
ES308H	≥550	—	≥25
製品	558	428	46

溶接電流値（AC & DC 棒 ⊕）

棒径(mm)	2.6	3.2	4.0	5.0	
棒長(mm)	300	350	350	350	
電流範囲(A)	下向	55～80	70～120	100～150	150～200
	立向上向	50～70	65～105	85～135	—